

タカラスタンダード 創業 110 周年記念
キッザニア甲子園に「キッチンリフォームセンター」を出展
～キッチンのリフォームプランを提案する仕事体験～
2022年12月22日(木)オープン

システムキッチン・バスを中心とした住宅設備機器メーカー・タカラスタンダード株式会社（本社：大阪市城東区、代表取締役社長：渡辺岳夫）は、2022年5月30日に創業110周年を迎えたことを記念して、こどもの職業・社会体験施設「キッザニア甲子園」（兵庫県西宮市）において、オフィシャルスポンサーとして「キッチンリフォームセンター」パビリオンを、2022年12月22日（木）にオープンすることを決定しましたのでお知らせいたします。



パビリオン外観(イメージ)

(C) KCJ GROUP (キッザニア)

本パビリオンで、こども達は「キッチンプランナー」として、お客さまが抱えるキッチンの悩みや要望を理解したあと、専用のシミュレーションアプリを使ってリフォームプランを作成します。最後に、完成したリフォームプランについてプレゼンテーションを行います。

■体験のポイント

- ・ 素材や機能、デザインなどキッチンについて学ぶ
- ・ お客さまが抱えるキッチンの悩みや要望を確認する
- ・ お客さまに適したキッチンのリフォームプランを作成する
- ・ リフォームプランについてプレゼンテーションを行う

■パビリオンへの想い

リモートワークの浸透や外出機会の減少など、昨今の消費者行動や意識の変化に伴い、キッチンをはじめとする水回りの充実を求めて、リフォーム需要が高まっています。そのような時代背景の中、当社は、これまでの製品を通じた社会貢献だけでなく、リアルな職業体験を通して、未来を担う子ども達の生きる力を育むお手伝いをするを目的に、「キッズニア」への出展を決定いたしました。

本パビリオンでの体験を通じて、子ども達が、身近にあるキッチンの役割を学び、快適な暮らしを創造するための工夫を考えるとともに、暮らしの中のさまざまなことに興味関心を持つきっかけになることを願っています。

【パビリオン概要】

パビリオン名 : キッチンリフォームセンター
職業名 : キッチンプランナー
スポンサー名 : タカラスタンダード株式会社
出展場所 : キッズニア甲子園
(兵庫県西宮市甲子園八番町 1-100 「ららぽーと甲子園」内)
オープン日 : 2022年12月22日(木)
定員 : 6名/1回
所要時間 : 約30分
給料 : 8キッゾ
成果物 : 作成したプランニングシート

■タカラスタンダード について

1912年創業。『ずっと「愛せる」というしあわせ。』をブランドコンセプトに、独自の「高品位ホーロー」技術を活かしたシステムキッチン・バスを中心とした住宅設備機器を製造販売。より高度化、多様化、複合化するお客さまのニーズにお応えするホーロー技術のリーディングカンパニーとして、また住宅設備機器のトップメーカーとして、次世代を担う新たなホーローの可能性を追求し、快適な暮らしの創造を目指しています。

[設立 : 1912年5月30日(創業110年) / 売上高<連結> : 2,115億円(2021年度) / 従業員数<連結> : 6,298名(2022年3月末時点)]

<https://www.takara-standard.co.jp/>

■KCJ GROUP/キッズニア について

KCJ GROUPは、3歳から15歳までの子ども達の職業・社会体験施設「キッズニア東京(2006年10月開業)」「キッズニア甲子園(2009年3月開業)」「キッズニア福岡(2022年7月開業)」の企画・運営をしています。「キッズニア」は、現実社会の約2/3サイズの街並みに、実在する企業が出展するパビリオンが建ち並び、さまざまな仕事やサービスを体験できます。キッズニアのコンセプトは、「エデュケーション(学び)」と「エンターテインメント(楽しさ)」を合わせた『エデュテインメント』。子ども達が好きな仕事にチャレンジし、楽しみながら社会のしくみを学ぶことができる「子どもが主役の街」です。

<https://www.kidzania.jp/>